

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 木 4	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 III Comprehensive English III			
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2Eb	科目分類 外国語科目(英語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 担当教員:村岡 三奈子 /Eメールアドレス:muraoka@n-junshin.ac.jp /研究室:非常勤講師室 /オフィシアワー:授業後またはメールにて質問を受け付ける				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:現代社会が抱える様々な問題をトピックに、(1) 多角的な視点から論理的に思考し、(2) 自分の意見を表現する技能を段階的に養い、(3) 最終的に英語でディベート出来るようになることを目標とする。 授業方法:原則として、毎週、テキストを一章ずつ学習する。基本的 vocabulary の習得、トピックの背景的知識を深める reading およびその summary、最後にトピックに対する賛美両論を分析する categorizing の順に進める。予習を前提とし、毎回、授業のはじめに確認の小テストを行う。 授業到達目標:ある問題の肯定論・否定論を客観的に分析しながら、英語で意見を組み立て、伝達できること。授業の最終回に「ミニ・ディベート大会」でその成果を発表する。				
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要):テキストに従って、社会・文化・教育・国際関係等、幅広いテーマから、毎週一つずつトピックを選び、問題演習を通して、総合的に英語の四技能を涵養する。 第 1 回 イントロダクション 第 2 回 Chapter 1 School Uniforms in U.S.A. 第 3 回 Chapter 2 Is a University Degree Important? 第 4 回 Chapter 3 How Does Playing Video Games Affect Juvenile Delinquency? 第 5 回 Chapter 4 To Go Online or Not, That Is a Question. 第 6 回 Chapter 5 How Can We Get Cleaner and Safer Energy? 第 7 回 Chapter 6 Fast Food or Not? 第 8 回 Chapter 7 Who Cares about Overpopulation? 第 9 回 Chapter 8 Do We Really Need Capital Punishment? 第 10 回 Chapter 9 Japanese to Halt Advance into Human Cloning 第 11 回 Chapter 10 Review Unit 第 12 回 プレゼンテーション準備 (1) Draft #1 第 13 回 プレゼンテーション準備 (2) Draft #2 第 14 回 プレゼンテーション 第 15 回 定期試験				
キーワード				
教科書・教材・参考書	教科書: <i>Controversial Issues</i> (Asahi Press)			
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加状況:10% 小テスト:20% プレゼンテーション(ディベート):30% 筆記試験:40% 等を総合的に判断する。			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ /学習・教育目標				
備考(準備学習等)				